

健康・省エネ シンポジウム



全国で少子高齢化、地域産業の衰退に伴い人口が減少し、都道府県の存続が危ぶまれる地域は少なくありません。高知県においてもそのような状況にあり様々な政策が企画、実行されています。

我々、(一社)健康・省エネ住宅を推進する国民会議が、15年前から始めた「健康的な住環境をベースとした地域活性化」に係る取組みに関しては、現在47都道府県に協議会ができ、毎月「健康・省エネ住宅推進委員会」が開かれ「健康・省エネ住宅を推進する議員連盟」に日本のモデルを目指す提言も致しました。

今回、高知県でもこの分野の最新研究や住まい・暮らし方についても学び、「高知型健康・省エネ住宅」を考え、今後への可能性について講論いたします。

2016年

2月28日 日 14:00-16:30
(予定)

会場/高知会館 飛鳥 高知市本町5-6-42 TEL088-823-7123

主催/一般社団法人健康・省エネ住宅を推進する国民会議

後援/高知県

基調講演

14:30~15:10

(仮称)

「住宅と健康に関する最新研究と高知県への期待」

講師: 慶應義塾大学理工学部システムデザイン工学科教授 伊香賀 俊治氏

パネルディスカッション

15:10~16:25

「こうち型健康・省エネ住宅による地域活性を
目指して」

パネラー:

高知県土木部住宅課長 阿部 一臣氏

高知県建築士会会長 依光 成元氏

慶應義塾大学 理工学部システムデザイン工学科教授 伊香賀 俊治氏

一般社団法人 消費者市民社会をつくる会 理事長 阿南 久氏

コーディネーター:

一般社団法人 健康・省エネ住宅を推進する国民会議 理事長 上原 裕之氏